

ファンタジーピアノリサイタル

～サロンでの演奏とウィーンのお話～

2019年

大阪:2月16日(土) 午後4時開演(3時45分開場)

会場: B-tech Japan Osaka (大阪市淀川区宮原2丁目14-4 MF 新大阪ビル1F)

東京:2月24日(日) 午後2時開演(1時45分開場)

会場: Le Salon de Clavier ~ ニューヨークスタインウェイ・ピアノサロン

Programm

| | |
|-----------|----------------------|
| Mozart | 幻想曲 KV397 d-moll |
| Beethoven | 幻想曲風ソナタ「月光」 cis-moll |
| Schubert | さすらい人幻想曲 D760 第2楽章 |
| Chopin | 幻想即興曲 Op.66 cis-moll |
| Schumann | 幻想曲 Op.17 終楽章 C-Dur |

(プログラムは変更されることがあります)



李 清 (ピアノ)

お問い合わせ: 渡辺 072-721-5161(大阪公演)

大越 090-2312-4175(東京公演)

チケット

¥4000. —

(全自由席)



李 清 プロフィール

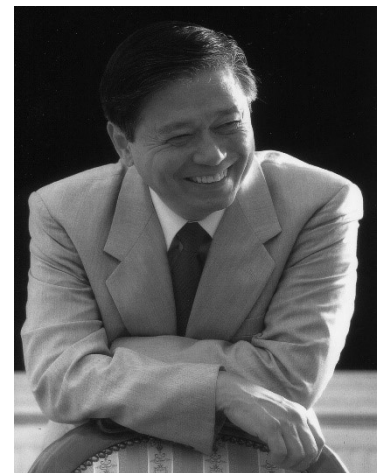
1942年東京に生まれる。日本では国立音楽大学で属澄江氏に師事。1960年毎日新聞・NHK 共催毎日学生コンクール高校の部全国第1位入賞。1962年ウィーン国立アカデミーに留学。ピアノをサイデル・ホーファー教授、作曲をアイネム教授に師事。1965年ウィーンにて R. シュテパノウコンクール1位入賞。1969年ピアノ科を優等で卒業。1971年に室内学科を優等で卒業。ヨーロッパ、アメリカ、日本他、世界各地で演奏活動を続ける。

レコード、CD 等も録音、著書「ウィーンと私」「音楽大使国境を越えて」等。パナムジカ・オーストリア音楽協会会長。「ウィーン音楽コンクール イン ジャパン」「ウィーンピアニストコンクール」主唱者。

1995年その音楽活動における功績に対し、ウィーン州より「金功労賞」、また1997年にはオーストリア政府より「オーストリア科学・芸術功労十字章」を叙勲。オーストリア・グラーツ国立音楽大学ピアノ本科元教授。演奏と教授としての活動等オーストリアに55年余在住。

そのうち10年に亘るウィーンにおける留学生としての生活。東洋人としてオーストリアの音楽大学に初めて迎えられてから、その後の40年に渡るグラーツ国立音楽大学での後進の指導では、ウィーンで学んだ古い伝統を後進の若い学生やピアニスト達に残すべく、主に日本とオーストリアで活躍。ウィーンを初め、ヨーロッパ各地、アメリカそしてアジア諸国などでのリサイタルや放送局での演奏活動。

ウィーンのムジークフェラインでウィーントーン・キュンストラ・オーケストラにソリストとして迎えられてのコンチェルトの協演や日本やオーストリア各地でのオーケストラとの協演等。故人となった世界的なピアニスト、バックハウスやルービンシュタイン、そしてヴァイオリニストのダヴィッド・オイストラフやハイフェッツ等の著名な演奏家の演奏を生で聴いた貴重な体験を持つ。毎年の様にウィーンでモーツァルトのコンチェルトをオーケストラ、そしてクインテットと共演するチャリティーコンサートを開催、現地の「赤十字社」と「国境なき医師団」にその収益を寄付。



※ 会場ご案内は別紙をご覧ください。

